

たしかめプリント【小学校五～六年生②】



年 組 番 名 前

1

次は、南田さんが想像したことをもとにして書いている【物語の一部】です。南田さんは、橋本さんから助言をもらっています。あとの【二人の会話の様子】の の中に入る内容として最もふさわしいものを、1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【物語の一部】

良太は、小学三年生の男の子。春休みに、大きな町から引っこしてきました。四月、引っこした先の学校に通い始めましたが、はずかしがり屋の良太は同じ学級の人に声をかけることができませんでした。

おだやかな風がふく、ある日のことです。学校から家に帰った良太は、近くの公園に出かけました。その公園は、学級のみんながよく遊んでいる場所です。学級のだれかと会って話をしたくて、そこでじっと待つことにしました。しかし、公園にはだれも来ません。

良太は、さびしい気持ちでいっぱいになりました。

「こんなところなんてきらいだ。友達なんていらないや。」
と、小さな声でつぶやきました。

（物語が続く）

レベル7

【二人の会話の様子】

南田 —— 部では、良太の気持ちを「さびしい」と表現したけど、「さびしい」という

言葉を使わずに、うまく表現できないかな。

橋本 それならば、その気持ちを



で表したらどうだろう。

南田 それはいいね。(しばらく考える。)

では、「いつの間にか灰色の雲が広がり、公園はだんだんと暗くなってきました。」
としたらどうかな。

橋本 そうだね。そのように書きかえると、「さびしい」という言葉を使わなくても、読み手に良太の気持ちや様子を想像させることができると思うよ。

〜 (会話が続く) 〜

1 良太の顔の表情

2 良太の心の中の声

3 良太の周りの風景

4 良太の行動

新聞には、読者からの投書（自分の意見や希望などを書いて送ること。また、その文章。）がのせられているものがあります。次の【投書】の書き手は、自分の意見や希望などをどのように書いていますか。その説明として最もふさわしいものを、1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【投書】



命の大切さは同じ

小学生 西田夏子

(〇〇市 12才)

先日、近くの公園へ遊びに行ったとき、ねこの鳴き声が聞こえてきました。鳴き声のする方へ近づくと、小さな箱があり、その中にねこがいました。そのねこは、ふるえていました。それを見て、わたしはかわいそうにたまらなくなりました。

ねこは、すてられたのでしょうか。もしすてられたのであれば、

飼い主の人は、どうしてすてたのでしょうか。ねこは小さな生き物ですが、命の大切さはわたしたち人間と同じだと思います。

これは、ねこに限ったことではありません。動物を飼う人には、その動物の命の大切さをきちんと理解して飼ってほしいと思います。



- 1 複数の情報を比べ、内容のちがいに注目して書いている。
- 2 昔から伝わることわざや、言い伝えを引用して書いている。
- 3 自分の考えに反対する具体的な意見を取り上げて書いている。
- 4 自分が実際に体験したことをもとにして書いている。

黒木さんは、次の【きのうの出来事】についての文章を書いたあと、読み返して、適切な表現にしようとしています。あとの一と二の問いに答えましょう。

【きのうの出来事】

わたしは、きのうの夜、母に注意されたのに、おそくまでテレビを見たり、音楽を聞き
ました。そのため、夜にねむれなくなってしまいました。このようなことになったのは、
母の注意に耳をかたむけていたらよかったと反省しました。

一 ア——部は、「くたり」が一回しか使われていないので、適切な表現ではありません。
「くたり」は、複数の内容を並べるときに使う言葉です。ア——部を「くたり、…たり」
という表現を使って書き直しましょう。

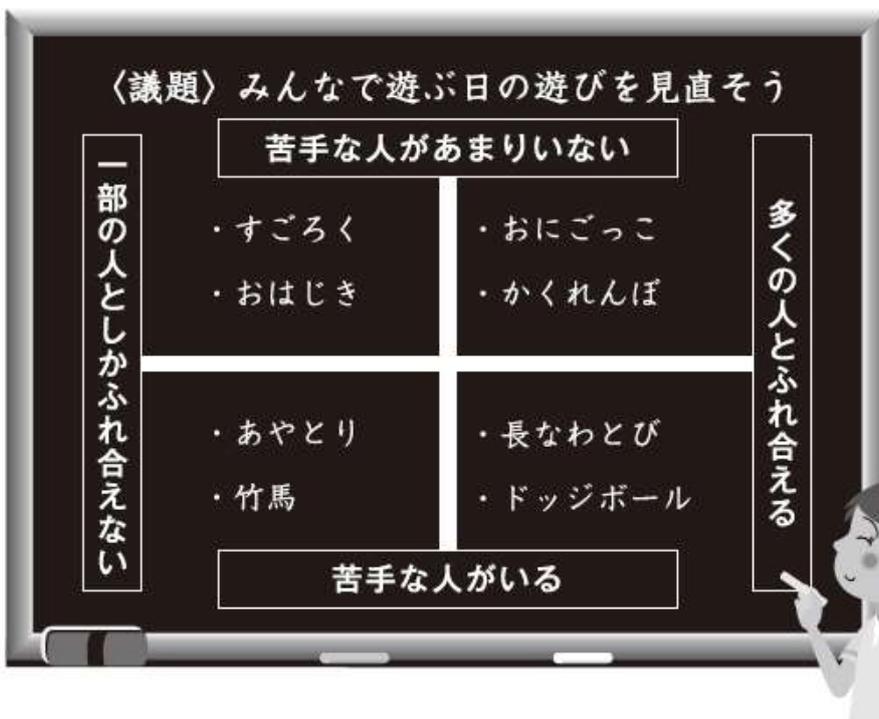
(解答には、「く」と「…」の記号は必要ありません。)

二 イ~~~~部は、そのあとに続く「母の注意に耳をかたむけていたらよかったと反省しました。」という内容に対して、適切な表現ではありません。イ~~~~部を書き直すときに使うことができる言葉を、1から5までのの中から三つ選んで、その番号を書きましよう。
(解答の順序は、問いません。)

- 1 なるならば
- 2 なるし
- 3 なるのに
- 4 なるのだったら
- 5 なるのであれば

岩村さんの学級では、みんなが参加でき、多くの人とふれ合えるように、「みんなで遊ぶ日の遊びを見直そう」という案が出されました。それを議題として話し合いをしています。次は、話し合いの内容を黒板にまとめた【記録の一部】です。まとめ方の説明として最もふさわしいものを、1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましょう。

【記録の一部】



1 出された「遊び」を、場所やルールごとにそれぞれ整理している。

2 提案の理由に合わせた複数の観点を決め、それらに合わせて「遊び」を分類している。

3 出された「遊び」を、みんなが参加できると考えられる順番に上から並べている。

4 一つの「遊び」を取り上げ、そこからほかの「遊び」を連想して広げている。

大林さんの学級では、グループごとにお気に入りの俳句を選び、しょうかいし合うことにしました。大林さんのグループでは、次の【俳句】を選び、考えたことを話し合っています。

【大林さんのグループの話し合いの一部】の **ア** ・ **イ** の中に入る最もふさわしい言葉を、あとの1か2のいずれか一つ選んで、その番号をそれぞれ書きましょう。

【俳句】

とつぷり(つ)と後ろ暮(い)れる(い)し焚火(たき)かな(び)

松本たかし

【大林さんのグループの話し合いの一部】

大林 「焚火かな」というのは、「焚火だろうか」と疑問ぎえんに思っているのかな。

池田 それはどうか。今までの俳句の中に出てきた「かな」というのは、感動を表すときに使われていたわ。この俳句の「かな」も、「焚火だなあ」と焚火の様子をしみじみ思うという意味と考えたほうがいいんじゃないかしら。

木村 なるほど。そうすると、「とつぷりと後ろ暮れるし」の部分が大切になってくるね。その部分を想像すると、日がすっかりしずんで周りが暗くなっている様子が目にかぶね。

小松 そうね。そのことが「とつぷりと」という言葉に表れているね。ここでは、焚火とその周りの景色けしきとを、 **ア** いるように思うわ。

大林 そう考えてみると、焚火の周りの景色によって、 **イ** がいっそう強調されて、その様子がはっきりと想像されるね。

〜 (話し合いが続く) 〜

イ
┌───┐
2 1
夜の暗やみ 焚火の明るさ

ア
┌───┐
2 1
対比して 分類して

5
ア
イ

次は、去年の選抜高等学校野球大会開会式での【選手宣誓の一部】です。の部分の表現は、話し手がどのようなふうをすることで、どのような効果を生み出そうとしていますか。その説明として最もふさわしいものを、あとの1から5までの中から二つ選んで、その番号を書きましょう。

(解答の順序は、問いません。)

【選手宣誓の一部】

宣誓。東日本大震災から一年、日本は復興の真つ最中です。被災をされた方々の中には、苦しくて心の整理がつかず、今も当時のことや、亡くなられた方を忘れられず、悲しみに暮れている方がたくさんいます。

人はだれでも答えのない悲しみを受け入れることは、苦しくてつらいことです。しかし、日本が一つになり、その苦難を乗り越えることができれば、その先に必ず大きな幸せが待っていると信じています。だからこそ、

日本中に届けます。感動、勇気、そして笑顔を見せましょう。日本の底力、絆を。

～(宣誓が続く)～

(第八十四回選抜高等学校野球大会開会式選手宣誓による。)

※1 「宣誓」…多くの人の前でちかいを述べること。

※2 「復興」…もとのように再び盛んになること。

※3 「絆」…人々との強いつながり。

- 1 人や物、出来事^{できごと}を、ほかの何かにたとえることで、想像しやすくしようとしている。
- 2 伝えたい内容を短い言葉で区切って並^{なら}べることで、思いを明確にしようとしている。
- 3 同じ言葉を何度もくり返して使うことで、伝えたいことを強調しようとしている。
- 4 動きや音声を言葉で表すことで、その場の様子を分かりやすくしようとしている。
- 5 言葉の順番をくふうすることで、聞き手に伝えたいことを印象づけようとしている。